



平成 18 年 9 月 25 日

各 位

東京都品川区東品川四丁目 12 番 8 号  
株式会社 S J ホールディングス  
代表取締役社長 李 堅  
( J A S D A Q : 2 3 1 5 )  
問い合わせ先： I R 広報室長 苗加 茂和  
0 3 - 5 7 8 1 - 7 3 1 1 ( 代表 )

## SJ ホールディングス、中国の主要都市税務局向け 電子申告税務システム構築・運營業務を受注

日本と中国で IT 関連事業を展開する株式会社 S J ホールディングスは、中国現地法人が中華人民共和国の主要都市の税務局より電子申告を含む税務システムの構築・運用保守業務及びその運営サービス業務のプロジェクトを受注したことをお知らせします。

このたび受注したシステムは、中国の主要な大都市の一つの税務局向けのシステムで、納税者がインターネットを經由して税申告を行うことができる Web ベースの電子申告システム及び税務計算バックオフィスシステムの構築と、それらのシステムの運用保守サポート業務及び納税者からの問い合わせに対応するヘルプデスクのコールセンタ業務です。契約金額規模としては年間 12 ~ 15 億円、契約期間は 5 年間、契約開始時期は 2007 年 1 月となります。

中国では急速な経済発展に伴い、徴税業務の効率化が中央・地方政府ともに大きな課題となっており、今回受注したシステムはそうした課題に対する先進的な対策・事例として、同様の課題を有する他の都市政府からの関心も高く、当該都市が中国国内でも模範的位置付けの都市であることもあわせて、同様の対策が一定程度横展開されていくことも想定されるものと見ております。

当社は、緊密な経済関係にある日本と中国の双方において事業展開を行い、社会並びに顧客の様々な需要に応え、その相乗効果をもって業容拡大並びに一層の収益をあげることを基本戦略としております。また、当社は中・長期的に中国における IT サービス分野におけるトップクラスのベンダとなることを目指しており、その目標を達成するためのマイルストーンとして、中国における政府系・公共分野の大規模プロジェクトの受注、徴税分野を含む金融セクタへの進出及び同分野向け S I 商談獲得を進めてきておりました。また、経営施策として、中国においては、金融関連製品を取り扱っており、中国のメガバンクをはじめとした金融機関と取引実績・チャネルを有し、小売業や店舗を有する施設の税収把握管理のために政策的に設置が義務付けられている税収管理レジで 3 割のシェアを目指す福建聯迪商用設備有限公司を昨年度よりグループ化することで税務・金融セクタ向けビジネスへの進出・アプローチを図り、また、日本においても、金融セクタの顧客ベースを有する企業をグループ化し、金融分野での実績・業務知識を有する優秀な人材のグループ内への招聘等、日中で相互に連動・補完しあうシナジー効果の高い施策を実施してまいりました。

なお、当該受注による当期の決算への影響ですが、詳細については今後の進捗に従い適時にお知らせする予定としております。

以 上